

平成 31 年 第 1 回 定例市議会

教 育 行 政 報 告

恵庭市教育委員会

第1回定例会が開催されるに当たりまして、平成30年第4回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

I C T等の教育環境
の整備について

はじめに、I C T等の教育環境の整備について申し上げます。
松恵小学校と恵北中学校において、I C T教育環境整備事業の契約が済み、本年度中に電子黒板等が整備される予定であります。

ふるさと教育の推進
について

次に、ふるさと教育の推進について申し上げます。
子どもたちのふるさとに対する理解を深め、ふるさとを愛する心を育くむため、市内各校に配置している「ふるさと教育コーディネーター」を中心に、各学校においてふるさと教育への取り組みを進めているところでありますが、2月22日に第2回目のコーディネーター研修会を開催して実践の交流を行い、更なる充実を図ったところであります。

恵庭市いじめ防止基本方針の改定について

次に、恵庭市いじめ防止基本方針の改定について申し上げます。
「恵庭市いじめ防止基本方針」は平成26年に策定しておりますが、この度、国及び北海道の「いじめ防止基本方針」の改定を踏まえて、「いじめの定義の明確化」・「いじめの解消の判断基準を新たに示す」など基本方針を改定いたしました。今後もこの方針に基づき、学校、家庭、地域、関係機関が連携して、いじめの未然防止、早期発見、早期対応の対策を進めて参ります。

子どもたちの体験活動について

次に、子どもたちの体験活動について申し上げます。
子どもたちがさまざまな体験活動を通して興味・関心を持ち、夢を育むことを目的に、「クリスマスリースを作ろう」、「みんなで楽しむクリスマスピアノコンサート」、「めざせ 冬の達人」などの事業を開催し、

全体で118名の参加があり、好評を得たところであります。

新成人のつどいについて

次に、新成人のつどいについて申し上げます。

社会人の仲間入りをする新成人を祝福・激励するため、1月13日に「新成人のつどい」を開催し、497名の新成人が参加したところであります。また、式典終了後に行われた「はたちの広場」では、出身中学校ごとに記念撮影を行うなど新成人として節目の1日になったところであります。

読書活動の推進について

次に、読書活動の推進について申し上げます。

図書館本館では、12月の企画展示「ゴールデンカムイのなかの北海道」を郷土資料館と連携し実施しました。北海道を舞台にした人気漫画にちなみ、アイヌ装飾品を中心に、関係図書とともに展示したもので、多くの市民にご好評をいただきました。また、図書館全館にて、お正月恒例の本の福袋をつくり、多くの方に貸出したところです。

その他、文化集会事業として、2月24日に、「アイヌ文化と森」と題し、北海学園大学との共同企画にて講演会を実施し、市民にアイヌ文化を学習する機会を提供しました。

市民会館の整備について

次に、市民会館の整備について申し上げます。

市民会館大ホールの吊物設備改修工事最終年度の契約が済み、本年度中に工事が終了する予定であります。

郷土資料館事業について

次に、郷土資料館事業について申し上げます。

郷土資料館では、企画展として北海道の名付け親として知られる松浦武四郎が残した記録を紹介する「松浦武四郎の足あと」を11月10日から12月24日まで、平成30年中に市民の皆さまより寄贈

いただいた資料を展示する「平成30年新収蔵資料展」を1月4日から24日まで開催するとともに、大正時代からのひな人形を展示する「ひな人形展」を2月2日から3月10日まで開催しており、好評をいただいております。

また、恒例のイベントとして1月19日に開催された星空観察会では、寒空の下親子連れなど30名の方が参加し、冬の夜空を彩る星を観察していただきました。

以上、平成30年第4回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げます、教育行政報告といたします。